

コミュニケーション英語Ⅰ

対象：高Ⅰ 外国語科

ツール・機能：投票機能・読み上げ機能・画面共有機能

分類：思考活動・コミュニケーション活動

ICT活用のねらい

- ▶ 読んだ内容について、絵などの視覚情報を使いながら話したり書いたりして相手に伝えることができるようにします。
- ▶ 1人1台端末の音声読み上げ機能を活用して、それぞれ自分のペースで本文を聞き取り、理解することができるようにします。また、繰り返しシャドーイングをしながら音読して、自学自習を進めることができるようにします。

学習の流れ

コミュニケーション英語 I 全3時間（本時2/3）

＜本時の目標＞聞いたり読んだりしたことを基に、視覚情報を用いて自分の言葉でその内容を相手に伝えることができる。また、自分の学んだことや経験したことに基づき、自分考えを英語で話したり書いたりすることができる。

導入	展開	まとめ
<p>① あいさつ</p> <p>② ペアでSmall Talkを行う。</p> <p>③ 1人1台端末に写真を表示させ、視覚情報として活用する。</p> <p>活用ポイント 【視覚情報】</p> <p>④ 投票機能で理解度を把握する。</p> <p>活用ポイント 【投票機能】</p>	<p>⑤ 1人1台端末から流れる、音声（本文）を聞く。</p> <p>活用ポイント 【読み上げ機能】</p> <p>⑥ 聞き取ったことをもとに、投票機能で解答する。 →電子黒板で全体に共有</p> <p>活用ポイント 【投票機能】</p> <p>⑦ 補助教材を活用して、本文を聞いたり読んだり、音読したりする。</p>	<p>⑧ 読んだ内容や学んだこと、経験したことに基づき、自分の考えを英語で書く。</p> <p>⑨ 読んだ内容や学んだこと、経験したことに基づき、自分の考えを英語で話す。</p>

ここがポイント！

1人1台端末に写真を表示させ、視覚情報として活用します。
(Show & Tell活動)

ペアの相手を変えて、3～4回繰り返して会話することで、リラックスした雰囲気です話を進めることができます。

※ CAN-DOリスト
「話すこと（やりとり）14」

1人1台端末に絵を表示しSmall Talkの材料とします。



ここがポイント！

投票機能で理解度を把握する。

生徒は、前時までに学んだことについて投票機能で解答します。

教員は、投票機能の結果を基にクラス全体の理解度を測ることができ、必要に応じて補足説明をします。

【投票機能】

アンケート結果を電子黒板に共有して、クラス全体の共通認識を得ます。



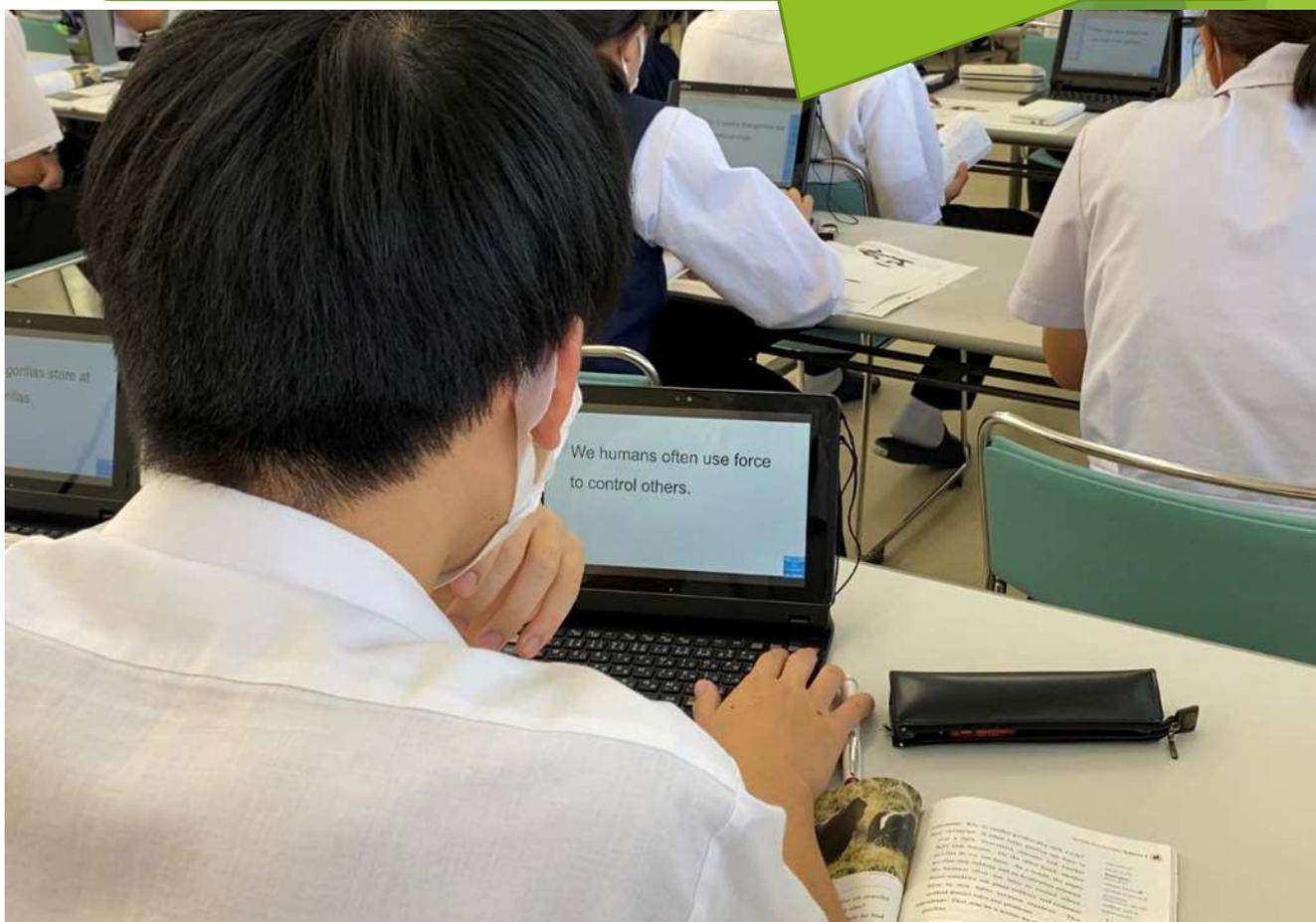
ここがポイント！

1人1台端末から流れる音声（本文）を聞きます。

読み上げ機能を活用することで、生徒は自分のペースで本文を読むことができると共に、繰り返しシャドーイングをしながら音読して、自学自習を進めることができます。

【読み上げ機能】

音声読み上げ機能を用いて、自分のペースで音読できます。



ここがポイント！

読んだ内容や学んだこと、
経験したことに基づき、
自分の考えを自分の考え
を英語で話します。

生徒は、ワークシートに書いた英文や
絵を1人1台端末で撮影します。

教員は、生徒の画面を電子黒板に投
影してクラスに共有します。

生徒は、電子黒板に投影された絵を
基に自分の考えを英語で説明します。

【共有機能】

発表者が書いた絵を
クラス全体で共有し
ながら、授業の振り
返りをします

